

Here ヒテ

QUETZALCOATL presents a film by Bas Devos with Liya Gong & Stefan Gota
in coproduction with Kunstencentrum Buda, KC nOna, 1080 films, Proximus and Shelter Prod
in association with Taxshelter.be & ING supported by the Flanders Audiovisual Fund (VAF) and the tax shelter
incentive of the Federal Government of Belgium writer and director Bas Devos producer Marc Goyens
cinematographer Grimm Vandekerckhove editor Dieter Dierpendaele music Brecht Ameel
production design Špela Tušar costume design Manon Blom sound Yanna Soentjens visual design Boris Debackere
recording mix Benoit Biral international sales Rediance

監督・脚本:バス・ドゥヴォス

撮影:グリム・ヴァンデルケルクホフ

音楽:ブレヒト・アミール 音響:ボリス・デバックレ

出演:シュテファン・ゴタ、リヨ・ゴン、サーディア・ペンタイブ、

テオドル・コルバン、セドリック・ルヴェゾ

2023 | ベルギー | オランダ語・フランス語・ルーマニア語・中国語 | 83分 | DCP (16mm撮影) |

カラー | スタンダード (1.33:1) | 日本語字幕:手束紀子 配給:サンフィルム 宣伝:ブレイトタイム

www.sunny-film.com/basdevos

「この」瞬間、
「この」場所で、
「この」偶然を

Ghost Tropic

ゴースト・トロピック

a film by Bas Devos with Saadia Bentaieb, Maaïke Neuville, Stefan Gota, Cedric Luvuuzo
Willy Thomas & Nora Dari Cinematography by Grimm Vandekerckhove
Production Design by Quirien & Jonathan Van Esche, Edited by Dieter Dierpendaele & Bas Devos
Sound Design by Boris Debackere & Recording Mix by Benoit Biral, Music by Brecht Ameel & Quetzalcoatl
10.80 films & Minds Meet production in coproduction with Phantasia Films
Kunsten-centrum Buda, KC nOna and shelterprod with the support of Telenet, Canvas, Windmill Film,
the Flanders Audiovisual Fund (VAF) and the tax shelter incentives of the Belgian federal government, taxshelter.be
Produced by Marc Goyens, Bas Devos, Nabil Ben Yadir, Benoit Roland & Tomas Leyers
Coproducted by Petra Giddings & Sibylla Smets World sales by Rediance

監督・脚本:バス・ドゥヴォス

撮影:グリム・ヴァンデルケルクホフ 音楽:ブレヒト・アミール

音響:ボリス・デバックレ

出演:サーディア・ペンタイブ、マイク・ネーヴィル、ノーラ・ダリ

シュテファン・ゴタ、セドリック・ルヴェゾ

2019 | ベルギー | フランス語 | 84分 | DCP (16mm撮影) | カラー | スタンダード (1.33:1) |

日本語字幕:手束紀子 配給:サンフィルム 宣伝:ブレイトタイム

www.sunny-film.com/basdevos

これはラブストーリーではない。
しかし、胸が痛むほど優しい。

—SCREEN DAILY

これまで見えていなかった
もの(と人々)を、違った角度から
見るよう私たちを駆り立てる。

—Cineuropa

誰の目にも触れない、植物学者と移民労働者が織りなす、些細で優しい
日常の断片。他者と出会うことの喜びが、観る者の心をしずかに震わせる。
バス・ドゥヴォス監督が、その祝祭的世界観をさらに飛躍させた最新作。

ブリュッセルに住む建設労働者のシュテファンは、アパートを引き払い故郷のルーマニアに帰
国するか悩んでいる。姉や友人たちにお別れの贈り物として冷蔵庫の残り物で作ったスープ
を配ってまわる。出発の準備が整ったシュテファンは、ある日、森を散歩中に以前レストラン
で出会った女性のジュジュと再会。そこで初めて彼女が苔類の研究者であることを知る——

監督・脚本:バス・ドゥヴォス 撮影:グリム・ヴァンデルケルクホフ 音楽:プレヒト・アミール 音響:ボリス・デバッケル
出演:シュテファン・ゴタ、リヨ・ゴン、サーディア・ペンタイプ、テオドル・コルバン、セドリック・ルヴェゾ

2023 | ベルギー | オランダ語・フランス語・ルーマニア語・中国語 | 83分 | DCP(16mm撮影) | カラー | スタンダード(1.33:1) | 日本語字幕:手束紀子 ©2023 Quetzalcoatl

Here

ヒ
テ

第73回ベルリン国際映画祭
エンカウンターズ部門最優秀作品賞&
国際映画批評家連盟賞(FIPRESCI賞)
ダブル受賞

ここには印象派以上のものがある。
権利を奪われた人々が生きる
人生についての共鳴的な観察が含まれている。

—The New York Times

冒頭の長回しから観客への挑発が始まり、
最後のショットは完璧な意味を持つ。
最高の驚きがある。

—SCREEN DAILY

Ghost Tropic

ゴースト・トロピック

第72回カンヌ国際映画祭
監督週間正式出品

現代ヨーロッパの縮図とも言える大都市ブリュッセル。終電車を逃した
掃除婦が帰宅するまでを描いた、小さな小さな一夜の旅路。ベルギーの
新鋭バス・ドゥヴォス監督を、カンヌが発見した記念碑的作品。

掃除婦のハディージャは、長い一日の仕事終わりに最終電車で眠りに落ちてしまう。終点
で目覚めた彼女は、家へ帰る方法を探すが、もはや歩いてしか帰れないことを知る。寒風
吹きすさぶ真夜中のブリュッセルを彷徨い始めた彼女は、予期せぬ人々との出会いを通し
て家に戻ろうとする——

監督・脚本:バス・ドゥヴォス 撮影:グリム・ヴァンデルケルクホフ 音楽:プレヒト・アミール 音響:ボリス・デバッケル
出演:サーディア・ペンタイプ、マイケ・ネーヴィレ、ノーラ・ダリ、シュテファン・ゴタ、セドリック・ルヴェゾ

2019 | ベルギー | フランス語 | 84分 | DCP(16mm撮影) | カラー | スタンダード(1.33:1) | 日本語字幕:手束紀子 ©Quetzalcoatl, 10.80 films, Minds Meet production

いま最も繊細で美しく、最も心震わせる映像を紡ぐ
ベルギーの映画監督バス・ドゥヴォス
世界中の映画祭がその才能を祝福した、
早くも最高傑作とされる2作品が待望の日本公開！

2014年に長編第1作を発表して以来、わずか数年でベ
ルリン、カンヌをはじめとする映画祭から熱い注目を集め
ているベルギーのバス・ドゥヴォス監督。1983年生ま
れのドゥヴォスは、これまでに長編4作品を監督。いずれ
も多言語・多文化が共生し「ヨーロッパの縮図」とも言わ
れるベルギーにおいて、現代社会では見落とされてしま
う些細な日常の断片をすくい上げて描くスタイルが特徴的
だ。16ミリフィルムを淡い美しさをたたえた映像と、唯一
無二のサウンドスケープを響かせるギター、ゆるやかに展
開してゆく物語に身を委ねると、ふだんは見落としがら
な、人のさりげない優しさや思いやりに気づかせてくれ
る。バス・ドゥヴォスが作る世界は、これまで映画では味
わったことのない癒しと至福を与えてくれる——

バス・ドゥヴォス | Bas Devos

1983年生まれ。ベルギー・ズーアーセル出身。長編第1作『Violet』
が2014年ベルリン国際映画祭ジェネレーション部門で審査員
大賞を受賞。続く長編第2作『Hellhole』が2019年の同映画祭
パノラマ部門に選出されると、同年のカヌ国際映画祭監督週
間に立て続けに長編3作目『Ghost Tropic』を正式出品する。最
新作『Here』は2023年のベルリン国際映画祭エンカウンター
ズ部門の最優秀作品賞と国際映画批評家連盟賞(FIPRESCI
賞)の2冠に輝く。現在、ブリュッセルのフラマン芸術学校(LUCA
School of Art)で映画理論を教える。

フィルモグラフィ

- 2023 | 『Here』
第73回ベルリン国際映画祭
エンカウンターズ部門 最優秀作品 &
国際映画批評家連盟賞 W受賞
- 2019 | 『ゴースト・トロピック』
第72回カンヌ国際映画祭 監督週間 正式出品
- 2019 | 『Hellhole』
第69回ベルリン国際映画祭 パノラマ部門 正式出品
- 2014 | 『Violet』
第64回ベルリン国際映画祭 ジェネレーション部門
審査員大賞受賞 ※長編デビュー作



配給:サニーフィルム 宣伝:プレイタイム www.sunny-film.com/basdevos X [basdevosjapan](https://twitter.com/basdevosjapan) @ [basdevosjapanrelease](https://twitter.com/basdevosjapanrelease)

■ Filmarks 初日満足度ランキング1位『Here』& 2位『ゴースト・トロピック』獲得!!

